

町会報

えひめ

2009
12
Vol.9

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL 089-941-7598(代表)
FAX 089-945-1318



西予市「第158回野村乙亥大相撲」(12月1・2日)



全国で唯一、この祭りで見られないプロ力士とアマチュア選手の激突が迫力満点。招待力士の大関琴欧州と豊ノ島が稚児を抱えてしこを踏む「稚児の土俵入り」や、地元青年が演じる「初っ切り」が観衆を沸かせた。会場前では「ちゃんこ祭り」も催され、両日で6,000人が来場した。

提供：西予市（本会賛助会員）

Contents

簡易水道・ダム・水産業 各種大会	2
民主党県連へ要望	3
市町村長特別研修会	3
人権協会職員研修会	3
各町からのお知らせ	4~6
松山空港利用促進協議会から	7
一筆	8
12月の行事	8

国民皆水道の早期実現を！ 全国簡易水道整備促進全国大会

第54回簡易水道整備促進全国大会が、11月19日「シェーンバッハ・ザボ」(東京都千代田区平河町)において、全国簡易水道協議会の主催により開催され、会員及び関係者ら約650人が出席、本会からは稲本会長(内子町長)と事務局職員が出席した。

大会は、伊東副会長(富山県上市町長)の開会のことばの後、厚生労働大臣表彰(12人)及び全国簡易水道協議会会長表彰(51人)、大臣表彰受賞者を代表して愛知県豊根村長

の熊谷卓也氏、会長表彰受賞者を代表して福岡県志摩町長の末崎亨氏から、それぞれ謝辞が述べられた。本県からは愛媛県水道協会前事務局長が全国簡易水道協議会会長表彰を受賞された。

つづいて井口会長(新潟県水道協会会長)のあいさつのち、「宣言」(別項)を山崎副会長(北海道京極町長)が朗読。臨席来賓等の紹介があり牧田副会長(徳島県美馬市長)を議長に選出して議事に入った。議事は、「大会議案」のすべてを

大会宣言

水道は、国民生活に必要な不可欠な社会基盤施設であるにも拘わらず、今なお、330万人におよぶ人々が水道の恩恵に浴せずにいる。これら未普及地域の早期解消は簡易水道に課せられた重大な使命であり、その早期整備が熱望されているところである。

また近年、簡易水道の布設は、地理的条件が悪く、建設コストはますます高額化し、さらに施設の老朽化、原水水質の悪化、いつ発生するかも知れない地震等自然災害への対応などによる費用はますます増大し、脆弱な市町村財政を窮迫させている。

政府は、このような簡易水道事業の実態と役割を認識し、われわれが要望する平成22年度簡易水道関係予算を満額確保され、国民皆水道の早期実現と簡易水道事業の健全なる運営を図るために万全の措置を講ずべきである。

以上、宣言する。

全国簡易水道協議会 第54回簡易水道整備全国大会

大会スローガン

—地方の生活の基盤となる簡易水道の整備近代化—

1. 簡易水道関係国庫補助所要額の確保
1. 簡易水道国庫補助制度の充実
1. 簡易水道国庫補助率(未普及地域)2分の1以上に引き上げ
1. 地震等自然災害に強い簡易水道施設の整備
1. 簡易水道関係事業債の確保
1. 簡易水道事業に対する地方財政措置の充実

満場一致で了承。「決議」を小嶺副会長(沖縄県渡嘉敷村長)が朗読し、満場一致で採択。

決議事項の実行方法については、その実現を期して全国協議会および全国市町村が一九となった。次いで、小田副会長(岩手県野田村長)の閉会のことばで大会の幕を閉じた。

水産業の振興

漁村の活性化を

全国市町村水産業振興対策協議会は、11月19日「全国町村会館」(東京都千代田区永田町)において「水産業振興・漁村活性化推進大会、定期総会」を開催し、全国の関係市町村長らが出席、本県からは白石支部長(松前町長)、清水愛南町長、本会事務局職員が出席した。

大会は、まず、安住会長(宮城県女川町長)のあいさつ、来賓の山田農林水産副大臣(農林水産大臣代理)、筒井衆議院農林水産委員長等のあいさつ、また、来賓の本人出席国会議員の紹介が行われた。

議事では、安住会長を議長に選出し、「大会決議(案)」について持本副会長(石川県能登町長)から提案があり、その後、決議に関連して小林常任理事(新潟県出雲崎町長)及び藤本常任理事(大分県姫島村長)

から意見表明があり、協議の結果、満場一致で採択・決定された。

「大会決議」の要請活動は、大会終了後、役員により政府及び国会関係方面へ実行運動を展開することで決定した。

電源立地地域対策交付金を

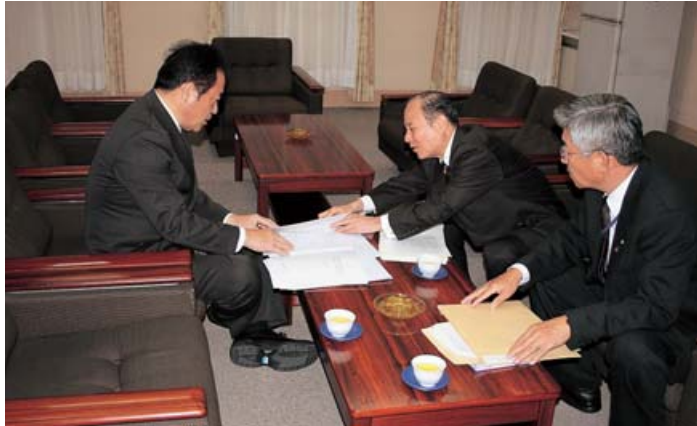
全国協議会臨時総会

ダム・発電関係市町村全国協議会は、11月20日「全国町村会館」において「ダム・発電関係市町村全国協議会臨時総会」を開催し、全国の関係市町村長ら約150人が出席、本県からは本会事務局職員が出席した。

大会は、まず、辻会長(山梨県早川町長)のあいさつ、来賓の渡部恒三衆議院議員のあいさつの後、祝辞披露が行われた。

議事では、辻会長を議長に選出し、「電源立地地域対策交付金に関する緊急決議案」について小林副会長(新潟県津南町長)から提案があり、「ダム・発電関係市町村振興対策の充実・強化に関する意見(案)」を事務局から説明、「民主党への要請活動報告」は、更谷副会長(奈良県十津川村長)から報告があり、満場一致で採択・決定された。

「大会決議」の要請活動は、大会終了後、役員により政府及び国会関係方面へ実行運動を展開することで決定した。



決議・要望の実現を

民主党県連へ要請

四国四県町村長大会(10月1日開催)、地方分権推進全国会議(11月17日開催)及び全国町村長大会(11月18日開催)で採択された、それぞれの決議・要望の実現を図るため、11月27日白石会長が民主党県連を訪ね、横山幹事長に対して強く要請した。

平成21年度 市町村長特別研修会日程

於：全国町村会館 2階ホール

日 時	研 修 内 容	講 師	
11月12日(木)	13:30 ～13:35	開会あいさつ	地方公務員制度研究会
	13:35 ～14:35	地方公務員行政を取り巻く情勢について	総務省公務員部長 佐々木 敦 朗
	休 憩 (15分)		
	14:50 ～17:00	自治体リーダーのリスクマネジメント	パームコンサルティン ググループ代表 伊 原 正 俊
	休 憩 (60分)		
18:00 ～20:00	講師を交えた意見交換・懇談会		
11月13日(金)	9:00 ～10:00	最近の行政訴訟の動き	弁護士 橋 本 勇
	休 憩 (15分)		
	10:15 ～12:00	弁護士を中心とした自由討議	弁護士 松 崎 勝 弁護士 牛 場 国 雄 弁護士 橋 本 勇 弁護士 石 津 廣 司
	12:00	閉 会	地方公務員制度研究会

市町村長特別研修会

開れる

11月12・13 日 京都

地方公務員制度研究会主催による「平成21年度市町村長特別研修会」が、11月12・13日の両日、全国町村会館で開催された。

この研修会は、市町村における適切な人事・労務管理の確立等に資するため、市町村長及び副市町村長を対象に開催されるもので、本県からは上村上高町長と高野久万高原町長が出席した。



なお、2日間にわたる研修日程は別掲のとおり。

市町村職員研修会を

開催

11月26 日 日人権協会

愛媛県人権協会では、「市町村職員研修会」を11月26日にきたつ会館で開催した。

講師は社団法人部落解放・人権研究所理事の友永健三氏で、「これからの人権・同和行政を考える」と題して、午後1時から2時間の講演があった。

なお、出席者は県内各市町から管理職員39名を数え、熱心に聴講した。



町かろのお知らせ

松前町

○産直直売所 「まさき村」オープン

西日本最大規模の大型ショッピングセンター「エミフルMASA AKI」に、地産地消ショップ「まさき村」がオープンしました。

まさき村には、松前町の農家や漁師、食品加工会社など約300の業



者が、獲れたての野菜や魚などを出品しています。また、松前町特産のちりめんを具に入れた餃子や、町の花であるヒマワリの油で焼き上げたアジヤアナゴの珍味などのオリシナル商品など、およそ1000種類もの商品が並んでいます。皆さんもぜひ松前町の豊かな恵みを味わってください。

○砥部焼伝統工芸士展2010

新春恒例、砥部焼伝統工芸士19人による作品展「砥部焼伝統工芸士展2010」を1月1日(金)から1月24日(日)まで、砥部町伝統産業会館にて開催します。

1月11日(月)は10時と13時から(所要時間約2時間)年に一度の伝統工芸士によるロクロ・絵付けの実演もあります。

◆お問い合わせは

砥部焼伝統産業会館

☎089(962)6600まで

本物の技を体感できるこの機会に是非足を運んでください。



伝統工芸士展

○とべ温泉梅まつり

美人の湯として評判の、とべ温泉「湯砥里館」では2月2日(火)から2月11日(木)まで「とべ温泉梅まつり」を開催します。

期間中に有料で入浴された皆様には梅加工品や、2月20日(土)から開催される「七折梅まつり」の入園券が当たる抽選会を行います。

◆お問い合わせは

とべ温泉

☎089(962)7200まで

この機会に是非、ご来館ください。



とべ温泉「湯砥里館」

砥部町

伊方町

○樹から教わった 越冬完熟栽培で育てた 三崎共選

「清見タンゴール」

四国の最西端に位置し、日本一細長い佐田岬半島は、香り高く味わい深い柑橘「清見タンゴール」を栽培するのに気候・地形・温度等が特に適した地域と言われています。中でも三崎産の清見タンゴールは、「清見」と言えば三崎、と全国の市場関係者より高い評価をいただいております。みかん王国愛媛の一翼を担っております。後に「デコポン」・「せとか」といった人気の中晩柑を育んだ清見は、日本のみかんとアメリカのオレンジとの交配によって誕生し



●お問い合わせ先
伊方町役場 商工観光課 (担当) 田所
TEL: 0894-38-2654
FAX: 0894-38-1373
E-mail: t.tadokoro-@town.ikata.ehime.jp



た、いわば和洋折衷の柑橘で、そのまろやかな甘さとさわやかな風味は絶品です。
収穫は2月からなので、凍霜害に遭うおそれがありますが、春まで樹上に成らせなければ本来に美味しい清見はできないことを樹から教わり、樹上越冬栽培にこだわって栽培しています。
まだまだ知名度の低い柑橘ですが、天与の栽培適地で育んだ三崎の清見タンゴールは、大自然の恵みいっぱいので安心・安全ですので、是非、「賞味下さい」。

○「森の国」松野町産

南高梅の梅干し

日本最後の清流四万十川、その源流域のひとつに、「森の国」と呼ばれる松野町があります。この松野町では、温暖な気候を利用して、10年ほど前から梅の最高級品種である「南高梅」の栽培が盛んに行われています。



たわわに実った南高梅



松野町産 南高梅の梅干し 500g入り

梅農家が丹精込めて作った大粒の南高梅を、本場「紀州・みなべ町」の老舗が梅干しに仕上げました。塩分控え目で、梅本来の美味しさがお楽しみいただけます。また、クエン酸が豊富な梅干しは、疲労回復にも効果があると言われています。

松野町



●販売者／虹の森公園
松野町内にある「道の駅」です。

「森の国」松野町で生まれ、本場紀州で育った南高梅の梅干しです。

〓松野町産 南高梅の梅干し、は、「森の国ブランド」認定品です。

※森の国ブランドとは、松野町の自然や文化、伝統などにこだわり、品質においても特に優れていると認定された特産品に与えられる称号です。現在、松野町産 南高梅の梅干し、をはじめ、14品目が認定されています。

- ▶生産者／松野町梅振興会
松野町内の梅農家約30戸で組織する団体です。
美味しい南高梅を作るため、常に研究や研修を行っています。
- ▶製造者／南紀梅干株式会社
和歌山県みなべ町の老舗業者です。



鬼北町

○鬼北町成川溪谷で
きじ鍋祭りの開催を予定
～寒いときこそあったかい鍋を～

鬼北町の特産品「鬼北熟成雉」をふんだんに使った美味しい「きじ鍋」を食へに来ませんか。

鬼北町では平成22年2月21日(日)午前11時から午後3時まで成川溪谷に於いて「きじ鍋祭り」を開催いたします。

古くから雉を美味しく食へる方法として、捕らえてからすぐに食へるのではなく軒先に2・3日吊るした後に川の真水で洗って食へるといふ方法がありました。

「鬼北熟成雉」はこの熟成という工程を施した雉肉を一年を通して楽しめるように液体瞬間凍結法によって保存したもののなのです。

当日は、たっぷりのガラから煮出したお汁に季節の野菜と雉肉を入れ醤油で味付けした「きじ鍋」とこれまた美味しい鬼北産のお米に雉肉を炊き込んだ「きじ飯」をその場で料理してアツアツのものを食していただきます。

そのほかにも、家庭でも楽しめる「きじ鍋セット」や「きじ飯セット」などを通常の販売価格よりお安く販売いたします。

また、お鍋にぴったりの鬼北産採れたて野菜も同時に販売しています。

料理を担当するきじ生産者部会の皆さんは、「日本一の雉のまち・鬼北町」を目標に、雉の生産年間3万羽を目指し、丹精をこめて雉の育成に励んでおられます。

近年、様々な食品で話題となつて「食の安全性」についても早くから注目し、飼料は遺伝子組み換えでないトウモロコシを主原料としたものを使い、自家製の採れたて野菜などを与えています。飼育舎は「平飼い」で過密にならないよう羽数を制限し、できるだけ自然に近い環境で運動量の多い元気な雉を育てています。

会場となる足摺宇和海国立公園の成川溪谷は静かな溪谷の上部にあり、針葉樹や広葉樹の間を巡る遊歩道をゆっくり散策してみたいいかがでしょうか。

寒いのが苦手な人には「高月温泉」がすぐ近くにあります。



●お問合せ先
鬼北町地域振興課 0895-45-1111(内線251)

全国町村会 実行運動を実施

子ども手当の地方負担に
反対する緊急声明も

地方6団体

全国町村会は、12月10日の常任理事会を終了後、全国町村長大会で採択した決議等の実現を図るため、政府や自民党などに実行運動を展開した。

また、同日、全国町村会・同議長会など地方6団体は、政府が子ども手当の一部を地方負担にする案を検討していることに對して、「子ども手当の地方負担に反対する緊急声明」を発表した。

子ども手当の地方負担に反対する緊急声明

子ども手当の財源をめぐり、地方負担を求めているかどうかの議論が政府内で行われていると報道されている。

もとより子育て、少子化対策は国をあげて行うべき重要政策であるが、鳩山政権が高く掲げる「地域のことは地域が決める」地域主権の理念からすれば、国と地方の役割分担を明確にし、保育所のようなサービス給付については、それぞれの地域の実態に応じた形で自治体の創意工夫により地方が担当すべきである一方、子ども手当のように全国一律に実施する現金給付は地方側に工夫の余地がないため、国が担当し全額負担すべきである。

子ども手当の一部を地方が負担する案にはこうした国と地方の役割分担についての理念が全くなく、今後の国と地方のあり方に禍根を残すものである。

政権発足以来、鳩山内閣総理大臣、原口総務大臣、長妻厚生労働大臣ともに、子ども手当は全額国費負担で実施するという方針を繰り返し表明されており、地方は負担がないと受けとめている。地方が実施責任を負っている多くの厚生行政は国と地方との信頼・協力関係を基礎として初めて成り立つものであり、手のひらを返すように子ども手当の一部を地方が負担する案は、理念が全くないばかりか、このような信頼関係を著しく損なうものである。

全国の地方議会で既に議決されていた「子育て応援特別手当」の一方的な支給取り止めという地方軽視の決定の直後に、再度国の財政上の都合のみを理由として、子ども手当について、かりそめにも地方負担を求めるようなことがあれば、地方の反発は極めて大きく、国と地方の関係は深刻な事態に陥ることを十分認識すべきである。

是非、地域主権の理念を貫かれた形で予算編成が行われることを強く望むものである。

平成21年12月10日

地方六団体

全国知事会	会長	麻生	渡
全国都道府県議会議長会	会長	金子	万寿夫
全国市長会	会長	森	民幸
全国市議会議長会	会長	五山	正男
全国町村会	会長	本村	文弘
全国町村議会議長会	会長	野	



松山空港利用促進協議会から 松山空港国際線の利用促進について

松山空港は、四国で唯一、韓国(ソウル)・中国(上海)の2カ国と国際定期路線を有しており、本県の国際交流や国際観光、ビジネスなど国際化を支える重要な基盤となっております。

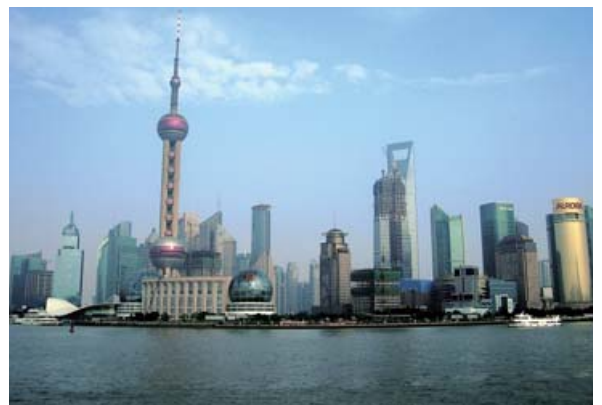
まず、本年4月に就航15周年を迎えるソウル便は、就航時に利用者全体の9割程度を日本人が占めていましたが、韓国人観光客誘致の取組みに加え、平成17年3月に訪日韓国人に対する査証免除措置がとられたこともあり、平成19年度には外国人利

用者が初めて日本人を上回るなど、就航当初に比べて相互の交流が盛んになっていきます。しかしながら、昨年度からの円高・ウォン安傾向や、今年度の新型インフルエンザの影響を受け、現在は外国人利用者が大幅な減少に転じており、利用率自体も伸び悩んでいます。

一方、平成16年度に就航した上海便は、就航当初から日本人利用者が約8割を占め、外国人利用者の大半も本県への技術研修生が中心になっており、近年急速に発展を続ける中国からの旅行者誘致が、本県経済の活性化等の底上げを図るうえでも大きな課題となっております。また、昨年度の中国の四川大地震や食の安全・安心問題等に加え、ソウル便と同様に新型インフルエンザの影響により、日本人利用者が減少し、利用率が落ち込んでいることから、利用促進の取組みが強く求められています。

このため、県においては、貴町村会をはじめ、民間企業・団体等の方々にご参加いただいている「松山空港利用促進協議会(会長…加戸守行 愛媛県知事)」を中心として、両路線の利便性のPRや、モニターツ

- ◎ **国際線団体利用促進事業**
松山空港国際線を利用した県内団
- ◎ **モニターツアー事業**
22年1月から3月にかけて、ソウル便では「朝鮮王朝ゆかりの地を巡るツアー」や「ソウルのデラックスホテルに宿泊するツアー」、上海便では「タイ」や「香港・マカオ」へ足を伸ばすツアーなど、バラエティに富んだツアーを企画しています。
- ◎ **(主な取組み)**



上海 浦東新区

アー等の魅力ある旅行商品の提供、各種助成事業の実施を通じ、より多くの県民の皆様にご利用をいただくように努めていますので、今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

体(10人以上)の国際交流活動に対し、交流経費の一部を助成しています。(補助上限額 4千円/人・20万円)

◎ 県内旅行者アクセス支援事業

22年1月11日から3月23日にかけて、松山空港国際線に搭乗される県内在住者に対し、同空港の駐車場(コナパーキング) 料金を3千円を上限に割引します。

*ソウル便は火曜日、上海便は月曜日の松山出発便に限る。

*松山空港利用促進協議会会員旅行会社(12社) 又は航空会社(アジアナ航空松山支店、中国東方航空松山支店) で購入される旅行商品又は航空券が対象。

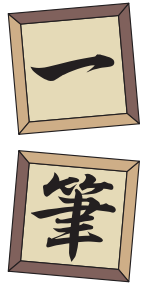
詳しくは、協議会ホームページをご覧ください。協議会事務局(愛媛県国際交流課、TEL089-912-2311)へお問い合わせください。
<http://www.matsuyama-airport.co.jp/>

(国際便の運航日・ダイヤ)

- ・ソウル便 週3便(日・火・金)
ソウル(15:00)→松山(16:30)
松山(17:30)→ソウル(19:10)
- ・上海便 週2便(月・金)
上海(9:30)→松山(12:10)
松山(13:05)→上海(13:50)



ソウル 昌徳宮



景気と人道のアゲ

今年のマネー川柳に『インフルでサントが来ぬと 子に諭す』家計を風刺したものがあつた。昨年末に輪を掛けたような、今年12月の厳しい社会を象徴している…。

我が国の財政事情は、借金865兆円、地方の借金を含めると約1050兆円を抱える。GDPの2倍の額であり半端な数字ではない。天文学的数字と云えるかも知れない？

今年には極端な税収減をはじめ、厳しい財源環境にあることは事実。その中で、の来年度予算編成作業は、先月、極一部の「事業仕分け」が公の場で実施され、かつてない場面を皆が知るようになった。今こそ、偏った自己主張に拘らない、民意を前提とした全ての関係者の是是非非の決断と実践が必要な時であろう。物量は「無」より「有る」方が良いでしょう。次世代に大借金をつくり、残してはならない。一刻の猶予もない景気引き上げ諸施策の展開と安定経済を願っている師走である。

二次補正の追加経済対策では、地方交付税交付金の減収分約3兆円を国が肩代わりとある。地方交付税は基礎自治体の固有財源として、はた

また地方が一体となつて国を支え形成するために不可欠な住民のための貴重な財源である。また、地方が目指す分権は、地方交付税の充実に裏打ちされた権能移譲にある。権能なくして地域主権とは云いがたい。

さて、この1年、世界的金融危機の最中から始まり、経済情勢は好転の兆しなくしてこの12月に至つたが、不況は、地方・都市関係なく全体的に引き続きと云うよりも一段と険しい社会となつた。

また、近年凶悪事件の検挙率は変わっていないとのことであるが、被害者が「どうして?、何故?」あの世から申し立て出来ない凶悪で残忍な事件の増加は、心に深く残る。社会秩序、人間性を壊す麻薬事件も続いており、早急な断ち切りに更なる検証と重罰刑が望まれる。

今年の流行語大賞は「政権交代」であつた。ギャル語大賞の一位は「ゲ・サゲ(最高・最低)」である。ギャル語に「A・T・M(貴方のたよりを待っています)」があつた。他人の力ではなく、この一年「負け組」だけではない「勝ち組」もいる。来年の干支寅年には、「景気と人道アゲ」のたよりを待つより、決断と積極性で勝ち取りたいものである。

「あんまり熟慮しすぎる者は、たいしたことを成就しない」

(シラー ドイツ国の詩人)

12月の会と催し

- ▽1日 愛媛県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ▽2日 町村議会の制度・運営に関する検討委員会・幹事会
- ▽3日 全国町村議長会連絡調整会議・支部主任者会議
- ▽6日 第29回障害者福祉推進愛媛県大会
- ▽7日 内外情勢調査会松山支部懇談会
- ▽8日 平成21年度全国交通災害共済組合連絡協議会役員会
- ▽9日 全国市町村職員退職手当組合連合会幹事会、全国町村会政調幹事・災害共済幹事合同会議、都道府県町村会事務局長会議
- ▽10日 全国町村会常任理事会、(財)全国自治協合理事会・災害共済委員会、全国町村職員生活協同組合理事会
- ▽15日 四国四県町村会事務連絡会議
- ▽17日 全国町村議長会臨時都道府県会長会、共済会代議員会
- ▽22日 愛媛県町村会・議長会平成20年度監査

編集後記

4月号からリニューアルし、再出発した本会報ですが、試行錯誤の連続で、悪戦苦闘しております。今後とも皆さんに愛読いただける会報をめざして努めてまいります。

早いもので、平成21年も押し迫り、もうすぐ新年です。今年是一年を通して明るい話題の少ない年でしたが、願わくば新年が明るい年となりますよう願ってやみません。

新年は寅年です。虎といえは諺などによく登場しますが、誰でも知っている「虎の子」は、大切なもの、秘蔵のものということ。「虎穴に入らずんば虎児を得ず」は、虎の子が貴重なものという意味から、危険を冒さなければ(虎の住んでいる穴に入らなければ)成功は得られないということ。このほか「虎刈り」(近ごろはみかけませんが)「虎の巻」(虎視眈眈)「虎の威を借る狐」「虎の尾を踏む」「虎は飢えても死肉を食わず」「虎は死して皮を残す」などなど、枚挙にいとまがありません。

◇
いずれにしても来る平成22年は、虎のように威勢のよい、飛躍の年となるよう期待したいものです。明年もよろしく願います。